

第56号

平成31年
4月10日

みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
URL <http://midori.jpn.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
URL <http://www.syoujukai.org/> E-mail ikoinosato@syoujukai.org

編集責任者：理事長 中村 猛
編 集：季刊誌編集委員会

第56号御挨拶

理事長 中村 猛



皆さん、こんにちは。

3月に入りますと初春の訪れで梅の花が咲き、散りますと桃の花に続き、桜の花の豪華絢爛な満開のシーズンを迎えております。四季の移ろいの中でも、とりわけ春の到来は自然の万物が冬眠から覚め、活動が開始され、森羅万象のめざましいドラマが繰りひろげられます。

私達人間社会もご多分に洩れず仕事場に於いては事業年度の、学生にとっては新学年の、開始となり新しい未来のスタートが始まります。

今年は平成に幕を閉じ、新元号令和が始まりますが、新しい時代を明るくい元な未来に夢と希望をいっぱい抱かせる年にもっていききたいものです。

今年又、“選挙の年”と言われるように統一地方選から参議員選と立て続けに地方、国の政治家の選出の年です。理系出身で政治に疎い小生が、昨年からはひょんなことで政治運動の一端の役をもたされ、一生懸命、この年になって学び、経験を積み、何とか役目を全うしようと

努力しています。世の中の決まり事、法をつくる政治の大切な事は十分承知しているはずですが、世界を見、日本を見て、はたしてギリシャ時代より、政(まつりごと)は、進歩・発展を遂げてきたのか、その回答ができません。民の尊い生命を守る、言論の自由を保証するといった基本的法律は、如何に権力を持ったトップの政治家でも不可侵の事項として取り扱っていただきたいと思ひます。

小生の人生の大半を過ごした医療・福祉に於いては、相手を思いやり相手の立場で尽くす心が大切です。

しかし、選挙は戦いであり、如何に当選するかは、相手を負かさねばなりません。

選挙には色々な人間ドラマが錯綜します。

我々有権者の清き一票が正義の社会を

作る原資であるならば心して投票

せねばなりません。今年の選挙の

年が新元号のもと、私達の日本の

新生・発展に繋がりますよう祈り

たいものです。



医療法人みどり会・社会福祉法人松樹会 2019年度合同入社式

さる、2019年4月1日(月)中村病院にて合同入社式を挙行いたしました。

今年度の新入職員20名となりました。

医師(8名) 看護師(5名) 理学療法士(3名)

作業療法士(3名) 社会福祉士(1名)

入社式終了後は、教育主催のオリエンテーションを午前9時から午後5時30分まで実施し、引き続き中村病院4階食堂にて新入職員歓迎会を開催し盛大の内に終了。

(記：人事部 廣江)



合同入社式

中村病院増改築計画について

院長 高橋 輝

中村病院では増築新棟が完成し、健診センターの新規開設、総合受付の刷新・拡充、リハビリ室の拡張、そしてコンビニ大手のローソンの院内開店といった新たな運用を開始しています。

その後、1病棟の改築工事を行い、回復期リハビリテーション病棟を今までの101床から113床に増築する工事が完成しました。また、総合受付に面した部分には当初の設計を変更し、要望の高かったトイレを増設しました。

病院前の駐車場整備も再舗装を行いほぼ完成致しました。このあとは、外来診察室を増設や骨密度測定装置など放射線部設備の拡充工事を予定しています。また、これらの院内設備



変更に対応するため、院内表示の刷新・統一を行う予定です。

これら設備面での整備だけでなく、4月からは新たに脳神経外科外来を開設します。



また、夜間当直体制についても体制の充実を図っており、4月から木・金曜日の夜間当直帯と土・日曜日の昼間・夜間帯に整形外科専門医が勤務する体制を整備し、整形外科救急への

対応をさらに強化します。

院内の工事などはもうしばらく続き、皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、引き続きご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



整形外科医赴任のご挨拶

整形外科医師 田中 貴大



はじめまして、田中貴大と申します。

関西医科大学整形外科医局に所属しており、これまで関西医科大学附属病院・総合医療センターにて初期研修を終えたのち、同病院の整形外科にて診療してまいりました。この度、平成31年4月より中村病院整形外科の一員として勤務させていただくこととなりました。

私は中学高校は大阪市内の学校に通い、大学は関西医科大学にて6年間医学を学んでおりました。その際軟式テニス部に入部し、積極的にスポーツ活動を行っておりました。現在も体を動かすことが好きで、テニスをはじめ、様々なスポーツを積極的にしていこうと思っております。

医師となってから様々な患者様と触れ合ってきましたが、

運動器・神経疾患の愁訴が非常に多く、それが活動性の低下に大いに影響を受けることを目の当たりにし、自らが整形外科の分野で活躍できればとの思いで日々診療に携わっております。これから超高齢社会を迎えるにあたり、ますますこの分野の発展が必要であることをひしひしと感じており、少しでも患者様の健康寿命をのばすことを第一に考えております。

当院では変形性関節症をはじめとする慢性疾患から、骨折・脱臼などの外傷を含む急性期疾患まで幅広く診療しております。手術からリハビリテーションに至るまで様々な方法で運動器疾患の治療に携わっていきたくと考えております。

当院での勤務はまだ始まったばかりですが、少しでも地域医療に貢献できるように精進してまいります。

今後とも何卒よろしくお願いいたします。

健診センターオープンのお知らせ

健診部センター長 医師 西村 一郎

中村病院は、創立以来、地域の方々の為に、心のこもった医療を始め健康促進の手段として、予防医学の観点から、ドック・健診事業を、医学の進歩と共に内容を高め一步一步提供してきました。今般の増築の目玉として、受診される方々の感染リスクを少なくするよう考慮し、サービス向上につなげた充分なスペースのある健診部を、新館3階に確保することが出来ました。

4月1日より、健診センターをオープンしました！併せて協会けんぽ生活習慣病予防検診の指定病院申請を行い、枚方市の学研都市沿線では、初めての指定病院に認定されました。これまで以上に、利用者の方々に貢献できると確信しています。命と健康を守る医療の推進と予防医学・健診事業を広げ、地域の方々、社会のために、力を尽くして行きたいと思っております。健診部一丸となって健診事業に取り組んでまい

所存です。よろしくお願いいたします。(健診部には、私 西村をはじめ、井上・大森・吉本という核となる体制 及び 病院の各部門・医局・看護部・検査部門・放射線部門・事務部門などの支援・協力のもと、さらに躍進したく思っています。)



健康促進・
維持のため健診を
受けましょう

人材の定着のために

なごみの里 施設運営マネジャー 玉置 賢

介護人材の確保という点に関して、ここ数年で状況は大きく変わっています。単純に言えば、採用が格段に難しくなったことです。もちろんこれは介護業界だけの話ではなく、少子高齢化が進んできた日本全体において言えることかもしれません。あらゆる企業において、いかに人材の確保・定着・育成を図っていくかが、経営上の重要な課題であると言えるでしょう。「働き方改革」という言葉をよく耳にすることが増えたのも、現在の人材不足時代を反映しているキーワードかと思われます。

ある調査によると、最近の若い世代は、「長期間、安心して働ける」「仕事を通じて成長できる」という点を重視する傾向にあるようです。ということは、これらの対策に重きを置くことが、人材の定着率を挙げていくポイントと考えられます。

では、どのような対策が必要なのでしょう。それは次のような点に取り組んでいくことが有効とされています。

- ①キャリアアップできる環境の整備
- ②能力向上の機会を与える
- ③仕事に見合った評価・賃金制度の構築

これらの課題に関してなごみの里では、職員がいつまでも安心して働き、成長することができる職場環境づくりに向けて、力の限り貢献したいと思っていますので、「こんな取り組みをしてみたい」等のご意見も遠慮なくお寄せいただきますよう、よろしくお願いいたします。



新人一泊研修の様子

春を迎えて

サテライトなごみの里 事務長代理 高杉 孝博

春は門出の季節です。私たち法人グループでは今春もたくさんの方の新入職員の仲間が加わりました。また、わが家では長女が高校生になり、年の離れた長男は小学生になります。職場や学校、また地域社会でも、それぞれ初めての環境に身を置き、希望と不安を抱えている人も多いのではないのでしょうか。これまでと違った環境は楽しいことばかりではなく、むしろ経験したことのない出来事が起こるため、苦労や困難を感じる場面が多いかもしれません。しかし、困難が伴えば伴うほど人は磨かれ成長できるものです。そんな新しい環境で頑張る皆さんの門出を応援したいと思います。

さて、サテライトなごみの里では、おかげさまで開設から10年を超える年月を重ねることができました。この先の10年、更には2040年問題と言われる約20年後には、これまでに経験したことのない人口構成から、過去と比べものにならないくらい環境が変わることが予想されています。しかし、制度や社会がどのように変わろうとも、私たちにとっての主役は「ご利用者」です。その方針は決してブレることなく、今後ご利用者の心を大切に作る施設であり続けたいと考えておりますので、引き続きご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

在宅支援

グループホームたんぼぼ長尾の今後の展望

グループホームたんぼぼ長尾 管理者 西 恵美



グループホームたんぼぼ長尾では、「ゆっくり、一緒に、楽しく」を理念に掲げ、入居者様がアットホームな環境のもとで生活して頂けるよう施設内の雰囲気作りや入居者様の各居室もその人らしさのある居室作りに力を入れ、入居者様、家族様がたんぼぼ長尾での生活に満足して頂ける施設になるよう

努めてまいります。そして今後は、家族様同士が交流できる場所として、たんぼぼ長尾での食事会などを定期的で開催していきたいと思っております。入居者様も家族様、スタッフと一緒に食事をとることでより一層家庭的でアットホームな環境を感じて頂けるのではないかと思います。また、家族様同士の交流にて家族様の想いなどもお聞きし、安心と思いやりをお届けできる施設を目指して職員一同努めてまいりたいと思っております。今後どうぞ宜しくお願い致します。

自立支援について

枚方市地域包括支援センターみどり 所長 伊内 康宏

包括みどりでは、毎月約300名を超える要支援の方々が、介護保険サービス利用をされています。サービス利用によって、利用者の生活が整い守られることが大切です。一方で、サービス利用によって利用者のできる能力を奪ってはいけないということも私たちが大切にしている考え方の一つです。病気があって医療にかかるように、介護の必要性があるから、介護サービスを受けるものです。この「必要性」をケアマネジャーと専門職が力を合わせて、検討しているのが、「自立

支援型地域ケア会議」です。理学療法士・作業療法士といったリハビリの専門職や、食事・栄養の専門家である管理栄養士が助言者となり、利用者の課題や、さらには地域の課題を整理しています。病院などでは専門職の連携は日常的に行われていますが、在宅担当者には物理的にも制度的にも難しい面がどうしてもあります。今年度におきましても、利用者支援の幅を広げべく、この会議をさらに充実させてまいります。



ミルクィウェイの再出発に向けて

ミルクィウェイ 管理者 山田 公子
(元 社会福祉法人朋の会 理事長)



この度、社会福祉法人朋の会が社会福祉法人松樹会との吸収合併により、運営しておりました障害福祉サービス事業所「ミルクィウェイ」が松樹会にて運営して頂くこととなりました。

努力し、松樹会の一員として、新たな気持ちで邁進する所存です。

今後ともよろしく申し上げます。

朋の会は平成16年4月に発足し、15年間、ミルクィウェイの運営をして参



りましたが、近年、理事の高齢化や評議員の確保が困難になったことを受け、2年ほど前に、同じ地域で広く活動されている松樹会に吸収合併の話を持ち掛けたところ、中村理事長に快諾頂き、今回の吸収合併に無事、至ることが出来ました。

これからは、医療、高齢者福祉、障がい者福祉の連携により、今まで以上に利用者様によりよいサービスを提供できるよう



2019年度枚方市公募2事業選定される

いこいの里 事務長 小野 裕行

枚方市の公募事業に対し、松樹会として新設「(仮称)いこいの里長尾、看護小規模多機能ながお」、「特養いこいの里」増築の2事業に応募を行いました。その結果、2事業とも選定されました。

視点を大切に、適切なサービス提供体制の構築に取り組むことを期待されていました。

枚方市の評価は、松樹会として数多くの介護保険サービス事業を展開してきた実績がある事。介護人材の確保が困難な昨今にあって、自ら介護職員養成に取り組む姿勢について評価をされていました。今後は、事故発生数の減少に取り組む体制を整える事。施設運営については、利用者や介護職員の

今後、施設運営については、事故発生数を具体的に減少させる事が出来るマニュアル作り、人材育成を図ります。さらに、松樹会の基本理念「利用者様の人間性や尊厳を尊重し、個々の願いに応じたサービスや環境を提供します」との理念に基づいた施設運営に努め、利用者様のニーズ、地域の社会的ニーズに応えられるような施設づくりに取り組んでまいります。



特養いこいの里増築完成予想パース



いこいの里長尾完成予想パース

各施設連絡先

社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホームいこいの里
デイサービスセンターいこいの里 072-898-2197
サテライトいこいの里 072-849-2210
特別養護老人ホームいこいの里藤阪 072-868-2192
ケアハウスつくしんぼ長尾
デイサービスセンター長尾 072-868-2190
ケアハウスつくしんぼ藤阪 072-868-2191
グループホームたんぼぼ藤阪 072-868-2197
グループホームたんぼぼ田口 072-898-2193
小規模多機能ホームふじ 072-868-2193
居宅介護支援センターつくしんぼ 072-898-2196

医療法人 みどり会

中村病院 072-868-2071
中村記念クリニック 072-868-2070
介護老人保健施設 なごみの里 072-868-2072
サテライトなごみの里 072-818-2071
デイサービス長尾の里
有料老人ホームみどりの館 072-868-2727
旬彩なかむら 072-860-7527
グループホームたんぼぼ長尾 072-868-2195
ケアプランセンターなごみ 072-818-7533
訪問介護ステーションみどり 072-868-4392
地域包括支援センターみどり 072-845-2002

—— 編集後記 ——

1月は往(い)ぬる2月は逃げる3月去ると正月から3月までは行事が多くアツという間に過ぎてしまいました。
春とはいえ、まだ寒い日が続き桜の花が待ち遠しく感じるこの頃ですが、新年号も令和と発表され、新しい時代を迎えようとしております。
今日は入社式、オリエンテーション、歓迎会も終え、若い人達の希望と力をもらった気持ちになりました。また、本年6月に創立40周年記念を迎えることとなり、記念行事の準備に追われているところでもあります。これから各施設から新年度事業計画も発表され、地域のニーズに寄り添うことが出来る、医療福祉分野で頑張ってまいりたいと思っております。
今後ともよろしく御指導、御支援の程よろしくお願ひ申し上げます。
みどりの風編集委員会
連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田